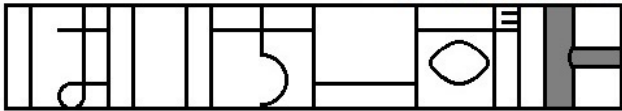
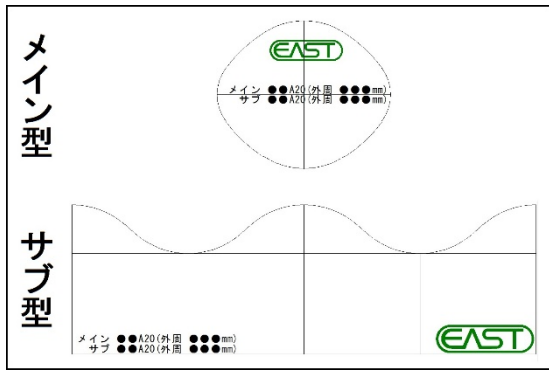


チーズのことなら



ラッキング屋さんによるジャケットチーズのお店
キレイな仕上がり間違いナシ!!
スピードアッス間違いナシ!!



< 取扱い説明書 >

ご使用方法でご不明点がございましたら
遠慮なくご相談下さい。

EAST 有限会社イースト

Tell : 080-4347-3531

E-mail : hi-chese@hotmail.com

1. メイン用ジャケットに「メイン型」を印す

メイン用ジャケットに「メイン型」の位置（芯）を十字で印します。

縦方向の位置設定については、ジャケット重ね寸法（メーカーにより異なる 40～50mm）を考慮して「メイン型」の位置を長軸方向に計測し、設定します。

横方向の位置設定については、ジャケットの合わせ目（ボタンパンチ部分）を基準として「メイン型」の位置を円周方向に計測し、設定します。

位置（芯）を十字で印したら、「メイン型」を合わせてトレースします。寸法が伸びていない方向が縦方向となります。



2. メイン用ジャケットを切り込む

いずれかの方向からトレースラインに沿って切り込み、メイン用ジャケットの作業は完了です。

屋外の場合、切り込む方向は雨水が入り難い位置（下側）を最優先に選びます。

屋内の場合、動線から見え難い位置、もしくは切り込む寸法が最小限で済むところを選ぶのが一般的です。



3.サズ用ジャケットに「サズ型」を印す

サズ用ジャケットの合わせ目（ボタンパンチ部分）を考慮し、「サズ型」に沿ってトレースします。

サズ用ジャケットの合わせ目（ボタンパンチ部分）がチーズのどの位置に来るのか（伸び寸法の有る部分・伸び寸法の無い部分・またはそれ以外）により、トレースラインの位置も変わります。

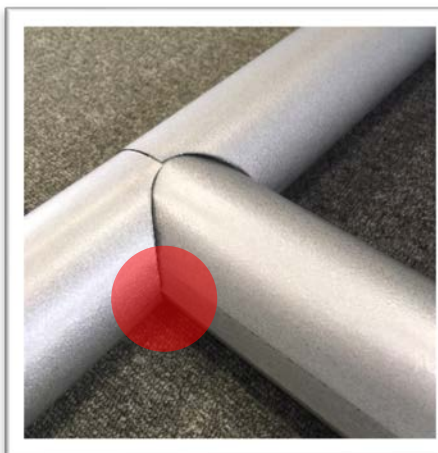


例 サズ用ジャケットの合わせ目（ボタンパンチの位置）と伸び寸法の有る部分とが同じ場合のトレース

サズ用ジャケットの合わせ目（ボタンパンチ部分）が、、、



伸び寸法の有る部分の場合



伸び寸法の無い部分の場合



それ以外の場合

「サズ型」にはサズ用ジャケット外周を4分割した線が記載されていますので、サズ用ジャケットの合わせ目（ボタンパンチ部分）が伸び寸法の有る部分の場合・伸び寸法の無い部分の場合、位置設定の際にご活用下さい。

またそれ以外の場合については、サズ用ジャケットの合わせ目（ボタンパンチ部分）を基準として伸び寸法の有る部分の位置を円周方向に計測し、設定します。

4. サフ用ジャケットを切り込む

トレースラインの少し外側を切ります。この残した部分がイバリとなります。状況に合わせて寸法を調整して下さい。サフ用ジャケットのチーズ部分が抜けなければ、寸法はいくつでも構いません。（目安 10~20mm）

イバリ：サフ用ジャケットのチーズ部分を抜け難くするための引っかかり



5. サフ用ジャケットにイバリを作る 1

トレースラインまで切り込み、イバリを作ります。細かいほど曲線は滑らかな仕上がりとなりますが、その分手間は増えます。

ジャケットの合わせ目（ボタンパンチ部分 オス・メス）のイバリは不要なので切り落として下さい。



6. サフ用ジャケットにイバリを作る 2 + 取付け

メイン用ジャケットの形状（丸）をイメージしながら、イバリを曲げて起こします。イバリを起こす角度は、伸び寸法の無い部分は 90°（直角）、伸び寸法の有る部分はメイン・サフの組み合わせにより決まり 0~90° の範囲となります。

取付けはイバリを起こしたサフ用ジャケットを先に取り付け、その後イバリが出ないように注意しながらメイン用ジャケットを取付けます。

これでチーズ完成です。お疲れさまでした。

